

# 地域が守る！ 安心して暮らせる安全なまち

本市では、市内全ての地区に自主防災会が組織され、それぞれの地域特性に合った防災活動に取り組んでいます。ここでは、平成29年度の「自主防災活動推進地区」として、野田校区「コミュニティ協議会」と高松「コミュニティ協議会」が取り組んだ活動をご紹介します。▼防災対策課 ☎233548

## 野田校区コミュニティ協議会

【人口・世帯】：平成30年3月末現在  
3087人・938世帯

### 概要

野田校区は、本市の中央部の北側に位置し、校区の三方を山々に囲まれ、北側は三河湾に面した平地に広がる農村地帯です。特色としては、畜産や施設園芸・畑作など農業が大変盛んな地域です。

### 取り組みテーマ

自分たちのまちは、自分たちで守る

### 主な取り組み内容

- ① 避難所開設・運営訓練
- ② 耐震診断ローラー作戦
- ③ 簡易水道の発電設備点検
- ④ 各種防災啓発活動（なまず号乗車体験）など

### 取り組み成果

地震から命を守るために一番重要となる自宅の耐震化を推進するため、対象となるお宅を一軒一軒回り周知を行う耐震診断ローラー作戦を実施しました。

また、生活用水の備えとして普段から使用している校区内の簡易水道を、災害時停電になっても使えるように、区内業者と協定を締結しています。

また、消防団と連携した運動会や、なまず号による地震体験など、子どもへの防災啓発活動を実施しました。

### 今後の目標

避難所開設・運営訓練で学んだことを生かし、各地区での一斉防災訓練の内容をさらに充実させていきます。

また、防災世帯台帳の様式を見直し、災害への対応力を高めます。

校区民全員が安全に避難できるようこれからも防災訓練などに取り組んでいきます。



● 避難所開設・運営訓練

## 高松コミュニティ協議会

【人口・世帯】：平成30年3月末現在  
1502人・472世帯

### 概要

高松校区は、本市の南部に位置し、温室が建ち並ぶ施設園芸が盛んな農村地域で、地域コミュニティ活動の活発な地域です。

### 取り組みテーマ

自分たちのまちは、自分たちで守る

### 主な取り組み内容

- ① 避難所開設・運営訓練
- ② 防災世帯台帳・要援護者登録台帳更新
- ③ 防災倉庫点検・危険箇所点検
- ④ 校区大運動会防災競技など

### 取り組み成果

平成29年10月7日（土）、高松小学校で避難所開設・運営訓練を行いました。地域住民が約280人集まり、自主防災会の班ごとに分かれて実施しました。小学校、消防団、警察と連携し、炊き出しや支援物資の受け入れなどに取り組み、災害時における避難所

運営を学びました。防災倉庫や危険箇所の点検を行い、改めて必要な資機材や安全な避難路の確認をしました。

校区大運動会防災競技では、リレー形式で消火器を使ったり、負傷者役の児童の手当てをしたり、地域の人みんなで協力しながら、防災知識を身に付けることができました。

### 今後の目標

避難所開設・運営訓練で出た課題を振り返り、中学生との炊き出し訓練など、役割ごとの訓練を行って、地域防災力のレベルアップを図ります。

また、当地区は、住宅地が東西に長く広いので、地域の防災倉庫を住民が使いやすい配置となるよう整備したり、荒天時の避難行動を確認したりしていきます。



● 避難所開設・運営訓練